

松阪市議会議員補欠選挙公報

松阪市選挙管理委員会



こいで かつじ
無所属
75歳

市民といっしょに!! 地域の声を届けます!!

こいで かつじの約束

- 市民に解りやすい、責任ある議会作りを目指します
- 中山間地域の課題に取り組みます
- 若者から高齢者まで、様々な視点で政策を考えます

元気な
高齢者の
挑戦!!

即行動! 即実行!

松阪の自然とふるさとを愛する男

「改革」を後戻りさせません



市民とともに やさしい改革

- ①「各地区の住民協議会」を応援
現場の小さな声も聞き逃さず、地域の魅力と住民の頑張りを最大限に引き出すお手伝いをしていきます。
- ②障がい者の方や子育てにやさしい改革を
障がいがある方々に対する心配りや、子育てしやすい環境作り。
- ③スポーツ環境の整備を応援
青少年健全育成のため、子供や市民のためスポーツ施設充実をはかります。
- ④災害に備え地域の方と現場を走り回ります
各まちづくり協議会で、住民自身が考える防災・減災対策のお手伝い。
- ⑤これからの松阪市に対する思い
市長推進の子供たちにツケを残さない「財政再建」「成長戦略」で市政を応援。

第五小学校PTA会長、パークタウン学園前団地自治会長(現在14年目)
民生児童委員、神戸まちづくり協議会副会長(現在4年目)
神戸まちづくり協議会(防犯防災部会部長)

20

地域活動 年の経験



たなか
田中 直孝
無所属
59歳



無所属
にしき ち
西口 真理
まり
56歳

「改革」を後戻りさせません



市民とともに やさしい改革

限りなくやさしく温かい思い
目的を達成するために
妥協を許さない抜群の行動力!

- 女性の声を市政に
子育て、教育、再就職などの悩み等。女性の声を届けます。
- 市民の代表としての市議会へ
市民目線で判断するため、みんなが意見を出し合える場作りと、その声をきちんと聴く仕組みづくりが大切です。議員定数削減、議員報酬削減を含めた議会改革を、市民と共に進めます。
- 住民参加の街づくり
多様な立場の多くの市民が関われる体制づくりを進めます。
- 高齢者の元気をサポート
私が長年続けてきた健康体操などの専門知識を生かし、高齢者のみなさんの健康を維持する場所や機会をつくります。



無所属
谷口 清生
きよし
49歳

活力あふれる松阪に!

- 災害を未然に防ぐことのできる安心・安全なまちづくり。
- 松阪の未来を担う子供達をとりまく教育環境の充実。
- 就職に向け努力する若者たちや労働者に明るい未来を。
- 平和な暮らしを松阪から創りあげる。

この4つを主な活動とし、
活力あふれる松阪の実現に向け市民の
皆様と共に歩んでいきたいと思ひます。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとりそのま印刷したものです。)

松阪市議会議員補欠選挙公報

松阪市選挙管理委員会



無所属 **岡田** よしたか **26**歳

「改革」を後戻りさせません



市民とともに やさしい改革

元市議会改革リコール運動市民の会代表

- 感情や政局ではなく、絶対的に「市民目線」の活動を行います！
市民の幸せに寄り添い、しがらみのない「市民派」の立場を守り通します。
 - 議会改革を進めます！
議員定数削減、議員報酬の削減を目指します。月一回の意見聴取会を開きます。
 - 若者の声を聴きに行きます！
サークル等、若者が集まっているところから自ら出向き、意見を集めます。興味を持ってもらえるように働きかけていきます。
- 26**歳松阪への覚悟
若い行動力と、物おじしない発言生まれながらの正義感。松阪市に新たな風を吹き込みます！



自民党 **米倉** よしちか **56**歳

「市政改革!!」

市民ひとりひとりに届くやさしい市政をめざします。市民が主役！「市民のための市政」

- ・子育て支援、教育支援の充実を図ります。
- ・高齢者が安心して暮らせるまちづくりをします。(バス路線の適正化等)
- ・防災対策の充実を図ります。河川、防潮堤、避難経路、避難場所の検査と対策。
- ・「観光のまち 松阪」宣言！観光振興の活性化を図ります。
- ・地域を取り巻く環境問題に市民とともに取り組みます。(牛舎建設問題等)
- ・ムダを無くすため、事業仕分けを定期的に行います。
- ・議員定数の適正化を市民と考え、実行します。

プロフィール

- 1953年生まれ
- 松阪工業高校、国際観光専門学校卒業
- 1986年より株式会社フレックスホテルに勤務
- 2013年より株式会社阪高観光振興公社(森のホテルスメール)に勤務、2015年9月退職



無所属 **たちばな** 大介 **35**歳

松阪市議会議員候補 **たちばな 大介**

4つの政策

1. 市民生活の安全を守るための防災対策
2. 安心社会で、子供を産み育てることができる街づくり
3. 駅前再開発で地域活性化
4. 買い物難民をつくらない。歩いて買い物ができる街へ

たちばな大介プロフィール

1980年7月27日生まれ(35歳) 松阪市殿町生まれ / 松阪市平成町在住
第一小学校 / 殿町中学校 / 鈴鹿高等学校卒業
明治大学 公共政策大学院修了

明治大学 客員研究員
危機管理・コミュニティ持続研究クラスター研究所
日本危機管理士機構学会 所属

民間企業に約4年間働き、2009年の松阪市議選挙の手伝いをきっかけに政治家を志す。仕事を辞め上京し、交通警備やレジ打ちのアルバイトをしながら明治大学や国会議事堂に通い政策の勉強をする。その後は、大学教授の薦めで、行政学研究員になる。2014年末、自分の学んできたことを、故郷の三重県で生かしたいと考え、東京から松阪に帰ってくる。

女性の声を、あなたの想いを、
市政に反映させます。

- 歳をとるのが楽しみなまちづくり
- 子育てが楽しいまちづくり
- スポーツで仲間を広げるまちづくり



無所属 **楠谷** さゆり **56**歳

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとりそのま印刷したものです。)